



## 2024年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年12月8日

東

上場会社名 株式会社gumi 上場取引所  
コード番号 3903 URL <https://gu3.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川本 寛之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 本吉 誠 (TEL) 03-5358-5322 (代表)  
四半期報告書提出予定日 2023年12月8日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年4月期第2四半期の連結業績(2023年5月1日~2023年10月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第2四半期	5,848	△29.6	△1,971	—	△2,127	—	△1,430	—
2023年4月期第2四半期	8,308	△3.2	423	—	△37	—	△55	—

(注) 包括利益 2024年4月期第2四半期 △1,239百万円( —%) 2023年4月期第2四半期 379百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第2四半期	△36.19	—
2023年4月期第2四半期	△1.89	—

(注) 1. 2023年4月期第2四半期及び2024年4月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの1株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第2四半期	26,182	17,228	64.4
2023年4月期	26,550	18,664	68.3

(参考) 自己資本 2024年4月期第2四半期 16,866百万円 2023年4月期 18,137百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年4月期	—	0.00	—	—	—
2024年4月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年4月期の配当金につきましては、現在未定であります。

## 3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日~2024年4月30日)

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示をしておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年4月期2Q	39,566,734株	2023年4月期	39,481,234株
2024年4月期2Q	一株	2023年4月期	一株
2024年4月期2Q	39,527,446株	2023年4月期2Q	29,192,348株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、セグメント情報における報告セグメントについては、「モバイルオンラインゲーム事業」及び「メタバース事業」の2セグメントとしておりましたが、当社の事業内容をより適切に表現すべく、「メタバース事業」について、報告セグメントの名称を「ブロックチェーン等事業」に変更することを決定いたしました。2024年4月期より、「モバイルオンラインゲーム事業」と「ブロックチェーン等事業」の2セグメントにて事業を推進してまいります。なお、当該変更は報告セグメントの名称変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

当第2四半期連結累計期間の売上高は5,848,306千円(前年同期比29.6%減)、営業損失は1,971,530千円(前年同期は423,293千円の営業利益)、経常損失は2,127,053千円(前年同期は37,265千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,430,303千円(前年同期は55,215千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメントごとの状況は次のとおりであります。

#### (モバイルオンラインゲーム事業)

売上高に関しては、配信中のタイトルについて配信期間の経過により売上が減少したことに加え、新規タイトル「アスタータタリクス」の売上高が想定を下回り、前年同期比で減収となりました。

営業利益に関しては、配信中のタイトルが減収となったことに加え、新規タイトル「アスタータタリクス」の配信前後のプロモーションの実施等により、広告宣伝費が増加したこと等に伴い、前年同期比で減益となりました。

この結果、売上高は5,574,587千円(前年同期比31.0%減)、営業損失は1,031,069千円(前年同期は505,829千円の営業利益)となりました。

#### (ブロックチェーン等事業)

ブロックチェーン等事業に関しては、当該事業を取り巻く法令及び行政の対応等を踏まえつつ事業展開を行っており、ブロックチェーンゲームの配信を中心としたエンターテインメント領域に加え、アセットマネジメント、投資、プラットフォームビジネスを中心とした金融領域の2軸にて事業を推進することで、早期の収益化を目指しております。当第2四半期連結累計期間においては、アセットマネジメント領域にて、ノードポートフォリオの拡充により売上高が増加したことを主因として、前年同期比で増収となりました。営業利益に関しては、将来の収益基盤の構築を図るべくブロックチェーンゲーム開発への投資を強化したこと等により、前年同期比で減益となりました。

この結果、売上高は273,719千円(前年同期比20.7%増)、営業損失は940,460千円(前年同期は82,535千円の営業損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は26,182,291千円となり、前連結会計年度末比368,189千円減少いたしました。これは主に、ソフトウェア仮勘定及び現金及び預金の減少によるものであります。

負債合計は8,953,994千円となり、前連結会計年度末比1,067,657千円増加いたしました。これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

純資産合計は17,228,296千円となり、前連結会計年度末比1,435,847千円減少いたしました。なお、自己資本比率は64.4%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末10,564,225千円に比べ1,561,712千円減少し、9,002,512千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は2,091,631千円(前年同期は162,062千円の獲得)となりました。収入の主な内訳は、減価償却費438,638千円、投資有価証券評価損259,369千円及び前払費用の減少額231,689千円、支出の主な内訳は、投資有価証券売却益1,275,467千円及び税金等調整前四半期純損失1,239,820千円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は452,728千円(前年同期は782,679千円の支出)となりました。収入の主な内訳は、投資有価証券の売却による収入1,276,998千円、支出の主な内訳は、投資有価証券の取得による支出1,000,339千円及び無形固定資産の取得による支出930,745千円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は987,361千円(前年同期は1,227,124千円の獲得)となりました。収入の主な内訳は、短期借入金の純増加額1,500,000千円、長期借入れによる収入1,000,000千円及び社債の発行による収入1,000,000千円、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出2,235,323千円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2024年4月期より、メタバース事業の名称をブロックチェーン等事業へ変更し、モバイルオンラインゲーム事業とブロックチェーン等事業の2セグメントにて事業を推進してまいります。

モバイルオンラインゲーム事業においては、他社IPタイトルを主軸に経営資源を投下していく方針であり、オリジナルタイトルについては、よりリスクコントロールを徹底のうえ開発を行ってまいります。また、開発受託への取り組みを更に強化する等、現在の市況を踏まえた最適なポートフォリオを構築することで、収益力の拡大を目指してまいります。

ブロックチェーン等事業においては、ブロックチェーンゲームの配信を中心としたエンターテインメント領域、アセットマネジメント、投資及びプラットフォームビジネスを中心とした金融領域の2つの領域に積極的に経営資源を投下し、収益の主軸として成長させていく方針です。

エンターテインメント領域においては、モバイルオンラインゲーム事業での豊富な経験・ナレッジを活かし、早期に複数の自社タイトルを市場に投入するとともに、出資や協業、共同開発等を戦略的に実行し、ブロックチェーンゲームの最適な型を早期に確立することで、ヒットタイトルの量産を目指してまいります。

金融領域においては、アセットマネジメント事業については既に収益化されているノード運営に更に資金を投下し収益力を拡大させつつ、良質で安定した暗号資産を組み入れたポートフォリオ運用を行ってまいります。加えて、将来的には金融サービスの立ち上げ等も検討してまいります。投資事業については、既存ファンドからの投資回収を行いつつ、新規ファンドを通じた投資活動を通じ、継続的な収益創出に向けた基盤を構築してまいります。また、Web3市場の成長に向け、ブロックチェーンサービスをシームレスに提供できるプラットフォームの構築等も検討する等、積極的な事業展開を推進してまいります。

なお、モバイルオンラインゲーム事業及びブロックチェーン等事業を取り巻く事業環境の変化が激しく、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であることから、2021年4月期より業績予想を非開示とさせていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,464,169	7,718,810
売掛金及び契約資産	1,696,053	1,635,902
その他	3,239,800	5,176,635
流動資産合計	15,400,024	14,531,348
固定資産		
有形固定資産	166,091	172,709
無形固定資産		
ソフトウェア	122,844	3,668,459
ソフトウェア仮勘定	4,284,682	250,932
その他	600	550
無形固定資産合計	4,408,127	3,919,941
投資その他の資産		
投資有価証券	3,127,451	3,462,628
その他の関係会社有価証券	2,565,378	3,206,789
その他	883,407	888,872
投資その他の資産合計	6,576,237	7,558,291
固定資産合計	11,150,456	11,650,942
資産合計	26,550,480	26,182,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	401,116	283,299
短期借入金	—	1,500,000
1年内償還予定の社債	160,000	480,000
1年内返済予定の長期借入金	2,126,817	2,269,196
未払法人税等	170,692	209,195
賞与引当金	74,394	63,044
その他	1,995,681	1,758,648
流動負債合計	4,928,702	6,563,383
固定負債		
社債	260,000	860,000
長期借入金	2,394,726	1,017,025
資産除去債務	87,154	89,038
その他	215,753	424,548
固定負債合計	2,957,634	2,390,611
負債合計	7,886,337	8,953,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,080,578	13,113,210
資本剰余金	5,029,958	317,466
利益剰余金	△1,772,230	1,345,188
株主資本合計	16,338,306	14,775,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,058,092	817,428
為替換算調整勘定	741,125	1,273,511
その他の包括利益累計額合計	1,799,217	2,090,939
新株予約権	371,271	307,141
非支配株主持分	155,347	54,350
純資産合計	18,664,143	17,228,296
負債純資産合計	26,550,480	26,182,291

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
売上高	8,308,151	5,848,306
売上原価	6,306,210	5,996,401
売上総利益又は売上総損失(△)	2,001,941	△148,095
販売費及び一般管理費	1,578,647	1,823,435
営業利益又は営業損失(△)	423,293	△1,971,530
営業外収益		
受取利息及び配当金	352	3,539
補助金収入	73	33
持分法による投資利益	124,416	52,557
投資事業組合運用益	25,164	—
その他	4,662	8,754
営業外収益合計	154,670	64,885
営業外費用		
支払利息	25,825	34,505
為替差損	216,283	49,062
寄付金	—	240
暗号資産評価損	350,033	55,392
暗号資産売却損	—	34,255
投資事業組合運用損	—	42,392
その他	23,086	4,560
営業外費用合計	615,229	220,408
経常損失(△)	△37,265	△2,127,053
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,275,467
新株予約権戻入益	2,072	7,872
特別利益合計	2,072	1,283,339
特別損失		
減損損失	—	53,718
投資有価証券評価損	171,623	259,369
関係会社株式評価損	57,999	48,291
事業構造改革費用	—	22,617
関係会社清算損	—	12,109
特別損失合計	229,623	396,106
税金等調整前四半期純損失(△)	△264,816	△1,239,820
法人税、住民税及び事業税	101,019	215,679
法人税等調整額	△172,265	75,800
法人税等合計	△71,246	291,480
四半期純損失(△)	△193,570	△1,531,300
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△138,355	△100,996
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△55,215	△1,430,303

## (四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
四半期純損失(△)	△193,570	△1,531,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,130	△240,664
為替換算調整勘定	622,874	439,889
持分法適用会社に対する持分相当額	△66,752	92,496
その他の包括利益合計	573,252	291,721
四半期包括利益	379,681	△1,239,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	518,036	△1,138,582
非支配株主に係る四半期包括利益	△138,355	△100,996

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△264,816	△1,239,820
減価償却費	181,906	438,638
減損損失	—	53,718
株式報酬費用	27,184	7,246
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△38,795	△13,601
受取利息及び受取配当金	△352	△3,539
支払利息	25,825	34,505
為替差損益 (△は益)	137,162	158,148
補助金収入	△73	△33
持分法による投資損益 (△は益)	△124,416	△52,557
寄付金	—	240
投資事業組合運用損益 (△は益)	△25,164	42,392
暗号資産評価損益 (△は益)	350,033	55,392
暗号資産売却損益 (△は益)	—	34,255
関係会社株式評価損	57,999	48,291
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,275,467
投資有価証券評価損益 (△は益)	171,623	259,369
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	219,184	41,304
仕入債務の増減額 (△は減少)	△45,005	△97,721
未払金の増減額 (△は減少)	△132,555	95,067
未払消費税等の増減額 (△は減少)	196,636	△359,115
未収入金の増減額 (△は増加)	△847,281	△237,835
前払費用の増減額 (△は増加)	257,927	231,689
未収消費税等の増減額 (△は増加)	90,090	—
その他	74,852	△182,260
小計	311,964	△1,961,692
利息及び配当金の受取額	352	5,475
利息の支払額	△26,460	△33,270
補助金の受取額	73	33
寄付金の支払額	—	△240
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△123,867	△101,937
営業活動によるキャッシュ・フロー	162,062	△2,091,631
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却による収入	2	—
有形固定資産の取得による支出	△61,306	△33,608
無形固定資産の取得による支出	△801,297	△930,745
投資有価証券の売却による収入	—	1,276,998
投資有価証券の取得による支出	△5,198	△1,000,339
その他の関係会社有価証券の取得による支出	△407,910	△449,250
暗号資産の取得による支出	△25,000	△544,825
暗号資産の売却による収入	—	119,954
投資事業組合からの分配による収入	537,943	162,820
敷金及び保証金の差入による支出	△20,223	△1,179
敷金及び保証金の返還による収入	310	1,046
共同開発出資金の受入による収入	—	946,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△782,679	△452,728

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,500,000
長期借入れによる収入	3,888,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△3,154,604	△2,235,323
社債の発行による収入	493,710	1,000,000
社債の償還による支出	—	△80,000
株式の発行による収入	47	85
自己株式の取得による支出	△29	—
配当金の支払額	—	△197,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,227,124	987,361
現金及び現金同等物に係る換算差額	118,029	△4,713
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	724,536	△1,561,712
現金及び現金同等物の期首残高	6,302,742	10,564,225
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,027,278	9,002,512

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	モバイル オンラインゲーム 事業	ブロックチェーン等 事業	
売上高			
国内	6,799,532	201,010	7,000,542
海外	1,281,776	5,129	1,286,905
顧客との契約から生じる収益	8,081,308	206,139	8,287,447
その他の収益	—	20,703	20,703
外部顧客への売上高	8,081,308	226,842	8,308,151
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	8,081,308	226,842	8,308,151
セグメント利益又は損失(△)	505,829	△82,535	423,293

セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。また、収益分解情報は「国内」及び「海外」に区分し、モバイルオンラインゲーム事業においては日本語版タイトルの売上高を「国内」、海外言語版タイトルの売上高を「海外」として記載しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

## (報告セグメントの変更)

従来、セグメント情報における報告セグメントについては、「モバイルオンラインゲーム事業」「XR事業(VR、AR、MR等)」「ブロックチェーン事業」の3区分としておりましたが、これまで獲得してきた知見を融合し、仮想空間の下に現実世界と同等の経済圏を構築し得るコンテンツ開発を行うべく、これまで別セグメントとして位置付けていた「XR事業(VR、AR、MR等)」と「ブロックチェーン事業」を、「メタバース事業」として再整理することを2022年4月26日開催の取締役会において決定し、第1四半期連結会計期間より「モバイルオンラインゲーム事業」及び「メタバース事業」の2区分に変更しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

## (固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	モバイル オンラインゲーム 事業	ブロックチェーン等 事業	
売上高			
国内	4,761,946	200,276	4,962,222
海外	812,641	3,144	815,785
顧客との契約から生じる収益	5,574,587	203,420	5,778,008
その他の収益	—	70,298	70,298
外部顧客への売上高	5,574,587	273,719	5,848,306
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,574,587	273,719	5,848,306
セグメント損失(△)	△1,031,069	△940,460	△1,971,530

セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。また、収益分解情報は「国内」及び「海外」に区分し、モバイルオンラインゲーム事業においては日本語版タイトルの売上高を「国内」、海外言語版タイトルの売上高を「海外」として記載しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

従来、セグメント情報における報告セグメントについては、「モバイルオンラインゲーム事業」及び「メタバース事業」の2セグメントとしておりましたが、「メタバース事業」においては、ブロックチェーン領域に関しては一層の経営資源を投下のうえ様々な取り組みを行っている一方、XR領域(VR、AR、MR等)に関しては現状投資回収が主となっており、市場参入には一定程度の期間を要するものと考えております。このような状況を踏まえ、当社の事業内容をより適切に表現すべく、報告セグメントの名称を「ブロックチェーン等事業」に変更することを決定いたしました。第1四半期連結会計期間より、「モバイルオンラインゲーム事業」と「ブロックチェーン等事業」の2セグメントにて事業を推進してまいります。なお、当該変更は報告セグメントの名称変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の名称で記載しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

当社の連結子会社は、保有する投資有価証券の一部を、2023年11月に売却いたしました。これにより、2024年4月期第3四半期連結会計期間において投資有価証券売却益を特別利益として計上いたします。

(1) 投資有価証券売却益の発生期間

2023年11月

(2) 投資有価証券売却の理由

保有資産の効率的運用を図るため

(3) 投資有価証券売却の内容

①売却株式：当社連結子会社保有の上場有価証券1銘柄

②投資有価証券売却益：1,143,015千円